

家庭ごみ有料化検討の流れ（仮定）

検討期間	ステップ	検討内容	検討組織など
平成22年度～平成24年度	<p>現状把握</p>	<p>資源・ごみ量の推移 資源・ごみ処理経費の推移 他自治体および他22区の状況 現状の周知 等</p>	<p>循環型社会推進会議での検討</p> <p>ごみ減量、発生抑制策として 経費負担(家庭ごみ有料化)の意見 戸別収集の実施の意見等について現状や他自治体を参考として検討 答申案への区民の意見募集の実施 区民意見等を踏まえ区に答申</p> <p>区民への広報 リサイクル・ごみ処理事業の状況や経費についての広報</p>
	<p>実施の目的と必要性の検討</p>	<p>発生抑制の効果 埋立処分場の状況 収集運搬の効率化 附属機関の答申 等</p>	
23年	<p>実施方針の検討</p>	<p>答申を踏まえた検討 課題解決策等の検討(集合住宅・不法投棄対策等の施策の検討) 実施詳細の検討 区民意見反映制度の実施 等</p> <p>23区での一斉実施に向けた検討</p>	<p>庁内組織で検討 関係部署等の組織で検討</p> <p>検討組織で検討 公募区民等を含めた組織で検討</p> <p>23区での検討(提案) 主管部長会、主管課長会での検討</p>
12年	<p>方針の決定</p>	<p>モデル事業実施の検討</p> <p>区民周知の実施 等</p>	<p>モデル事業などによる検証 戸別収集等のモデル事業の実施と検証 集合住宅の対応の検証 不法投棄対策の実施など</p> <p>広報、地域説明会 区内全域での説明会の実施 キャンペーンの実施 等</p>
	<p>施策の実施</p>		